

市民との協働で

「飼い主のいない猫と共に生きる地域づくり」 を市の施策として具体化を

市川英子議員の9月定例議会一般質問より

市川 飼い主のいない猫に限らず、猫に関する苦情等が市に寄せられているか。それはどのような内容で市はどのように対応してきたか。

市長 平成19年度中の猫に関する苦情は30件です。その内容は、無責任な餌付けにより、その地域に飼い主のいない猫が集まり、繁殖を繰り返し、猫の糞尿による臭気や鳴き声に迷惑しているというものがほとんどです。

それらの対応については、苦情の原因となっている方に、餌をむやみに与えないこと、室内で飼うこと、不妊去勢手術をすることなど、指導を行い改善をはかっている。

市川 「飼い主のいない猫対策」を市はどのように考えているか。また、今後の方向について伺う。

市長 飼い主のいない猫対策については無責任に餌をやることや数を増やさないようにすることが重要であると考えておりますがこれらの対策については、地域における合意や地域の皆様のご協力が不可欠であり時間をかけて取り組んでいく必要があると考えています。

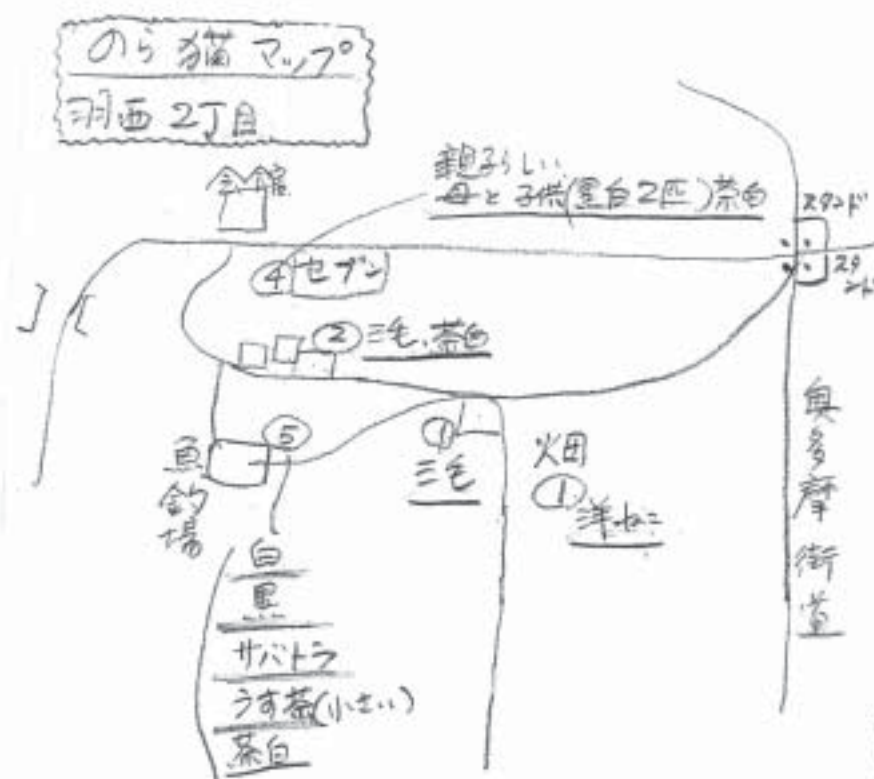
最近の事例では無責任な餌付けにより繁殖した20数匹の猫に関する苦情がありそれらの猫に餌を与えている方に餌やり禁止と屋内飼育の指導を行い、また、地域の皆様には苦情対応への理解と清掃のご協力をいただき、東京都動物愛護相談センターとの連携で沈静化させています。この解決までには、約1年間という長い時間がかかりましたが、解決のためには地域の皆様と行政の協働が重要であり、今後もまずは無責任な餌付けを行わないよう広報等で周知していきたいと考えています。

- * 野良猫への不妊・去勢の全額負担は個人では限界がある。
- * 二中近くで2匹の猫に餌をやっている人がいるようだ。
- * 野良猫が子どもを4匹産んだ。通学路なので子どもたちが心配そうに見守っている。餌を自分としてはあげたいが近所との関係がある。
- * 多摩川の土手で餌をあげている人と会った。「市で手術費用を考えてほしい」といっていた。

市民から声が寄せられました

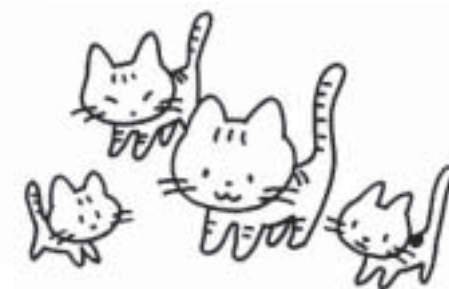
私はこうしています

自宅の回りにいる猫を把握して、近所の方と交代で見守っています。飼い主のいない猫の寿命は4年程度と言われていたのですがその間に子猫を産まないか心配です。トイレの設置や掃除は出来ますが、不妊・去勢手術はお金が必要なので、市で考えてもらえないかと思っています。私たちがのように猫の見守りをしている人は他の地域にもおられると思います。そういう人たちと連携が取れればと思います。



猫マップを作りました。300程度ですが結構のら猫は住んでいるなあとあらためて思います。

羽西 富永庸子



無料法律相談のお知らせ

11月11日(火)午後1時30分から
場所は「日本共産党羽村市委員会」事務所です。弁護士が相談にあたります。予約が必要となります。
中原まさゆき 電話 554-1163
市川 えい子 電話 554-1140
鈴木 たくや 電話 080-1058-9450

.....
飼い主のいない猫対策とは地域住民が主体となり
猫を命あるものだという考え方で
その地域にお住まいのみなさんの合意のもとで
地域で猫を適正に管理していく
というものです。
..... 東京都動物管理係